



SEE MORE JESUS • WANTTOSEEMORE.COM

聖書は知識について何と言っているか？ — ザ・ファウン デーション・ストロングス番号付きKJV聖句

THE FOUNDATION • THE ORIGINAL STUDY, SET IN THE ANCIENT ORDER

知識 — 聖書の基礎教理

開会の言葉

知恵ある者の道に耳を傾けよ。彼は知識を蓄える。人が家に財を蓄えるように、それを自分の思いと心の中に集める。そしてそれが、苦難の日に彼を守るのである。これに当たる古いヘブライ語はダウト (H1847、知識)である——保たれる知は失われず、保たれない知は失われる。しかし愚か者は何も保たない。そして彼自身の口が、彼を滅びに近づける。そして、ある民全体が知ることを拒んだとき何が起こるかを聞け。彼らは捕らわれの身となり、滅びる——熱心さの欠如ゆえではなく、知ることの欠如ゆえに。知識を退ける者は、自らも退けられる。しかし神は、捕らわれた者を助けもなく見捨てられたのではない。油注がれた方が来られたのは、囚われ人を自由にし、盲人の目を開き、真理によって人々を悔い改めへと導くためであった。ではこの知識はどのようにして来るのか。一度にすべてが来るのではない。それは子どもが養われるように来る——まず乳、それから固い食物、ここに少し、あそこに少し、一つの教えの上にまた一つの教えが積み重ねられる。そしてそれは謙遜な者にのみ来る。自分の知恵に満ちた者には、神に教えられる余地がない。なぜなら、主に何かを教えた者など、誰もいなかったからである。だから自分自身の考えを捨てて、主の考えを受け取れ。そのすべての目的は、この世において賢くなることではない。神ご自身を知り、生涯を通してその知ることの中で成長することである。それを探求せよ。

本研究が答える三つの問い:

1. 知恵ある者は知識をどう扱うか。
2. 知識のない民に何が下るのか——そして、その解決策は何か。
3. 知識はどのようにして人に来るのか、また何のためであるか。

ギリシャ語キーワード

“知識” — **G1108 gnosis** — 知ること、知識

私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの知識において成長する

“承認” — G1922 epignosis — 認識、十分な識別、承認
真理を悟るに至る悔い改め

“知る” — G1097 ginosko — 知る
神を知ること — 知識の終着点

ヘブライ語キーワード

“知識” — H1847 daath — 知識、認識
知恵ある者は知識を蓄える

“知る” — H3045 yada — 見て確かめる、見て知る
LORDを知るために従う

“理解” — H998 biynah — 理解
知恵を得よ、悟りを得よ

(私の個人的な思い——ダアト (H1847、知識) はヤダ (H3045、知る) から来ている。ヘブル語において、知識とは言葉を積み重ねたものではなく、知ることの実である。あなたが知っていることは、あなたが誰を知っているかから流れ出るものである——だからこそ、この研究は神を知ることによって終わるのである。)

OPENING ANCHOR(冒頭のアンカー)

箴言 10:14 知恵ある者は知識をたくわえる、愚かな者のむだ口は、今にも滅びをきたらせる。

原語キー / STRONG' S: ■ H1847 daath

知恵ある者は知識をたくわえる。

(これは私個人の考えである—知恵ある者は知識を心と精神の中に蓄える。それは家の中に財を蓄えるように蓄えられ、必要とされる日のために備えられている。愚かな者は何も蓄えず、その口は破滅に近い。)

I. 箴言——知恵ある者は知識を蓄える

A. 箴言 11:9 不信心な者はその口をもって隣り人を滅ぼす、正しい者は知識によって救われる。

原語キー / STRONG' S: ■ H1847 daath

正しい者は知識によって救われる。

(私自身の思い——あなたは知識によって滅びから救い出される。偽善者の口は滅ぼし、真理の知識は救い出す。)

B. 箴言 12:1 戒めを愛する人は知識を愛する、懲しめを憎む者は愚かである。

原語キー / STRONG' S: ■ H1847 daath

戒めを愛する人は知識を愛する。

C. 箴言 15:14 さとき者の心は知識をたずね、愚かな者の口は愚かさを食物とする。

原語キー / STRONG' S: ■ H1847 daath

さとき者の心は知識をたずね。

D. 箴言 18:15 さとき者の心は知識を得、知恵ある者の耳は知識を求める。

原語キー / STRONG' S: ■ H1847 daath

悟りある者の心は知識を得、また智慧ある者の耳は知識を求む。

E. 箴言 24:4 また、へやは知識によってさまざまな尊く、麗しい宝で満たされる。

原語キー / STRONG' S: ■ H1847 daath

また、へやは知識によってさまざまな尊く、麗しい宝で満たされる。

F. 箴言 24:5 知恵ある者は強い人よりも強く、知識ある人は力ある人よりも強い。

原語キー / STRONG' S: ■ H1847 daath

知識ある人は力ある人よりも強い。

II. 知識の欠如 — 捕囚と滅び

A. イザヤ書 5:13 それゆえ、わが民は無知のために、とりこにせられ、その尊き者は飢えて死に、そのもろもろの民は、かわきによって衰えはてる。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H1847 daath

それゆえ、わが民は無知のために、とりこにせられ。

B. ホセア書 4:6 わたしの民は知識がないために滅ぼされる。あなたは知識を捨てたゆえに、わたしもあなたを捨てて、わたしの祭司としない。あなたはあなたの神の律法を忘れたゆえに、わたしもまたあなたの子らを忘れる。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H1847 daath

知識がないために滅ぼされる + 知識を拒んだ → わたしもあなたを拒む。

(私自身の考え——滅びは知識の欠如から来る。そして、その順序に注目せよ。あなたが知識を拒むなら、主もあなたを拒まれる。民が滅びるのは熱心の欠如からではなく、知ることの欠如からである。)

III. 救済策 — 捕らわれ人への自由

A. ルカによる福音書 4:18 「主の御霊がわたしに宿っている。貧しい人々に福音を宣べ伝えさせるために、わたしを聖別してくださったからである。主はわたしをつかわして、囚人が解放され、盲人の目が開かれることを告げ知らせ、打ちひしがれている者に自由を得させ、

原語キー / **STRONG'** S: ■ G859 aphesis

囚人が解放され + 盲人の目が開かれる + 打ちひしがれている者に自由を得させる

B. テモテへの第二の手紙 2:25 反対する者を柔和な心で教え導くべきである。おそらく神は、彼らに悔改めの心を与えて、真理を知らせ、

原語キー / **STRONG'** S: ■ G1922 epignosis

彼らに悔改めの心を与えて、真理を知らせ。

(私個人の思い——悔い改めは真理を認めることによって来る。その言葉はエピグノーシス(G1922, 認めること)であり、完全な知識である。人は自分が知らないことから離れることはできない。ゆえに知識は悔い改めより先に来るのであり、柔和な教師はその両方より先に来るのである。)

IV. 一線ずつ — まず乳、次に堅い食物

A. イザヤ書 28:9 「彼はだれに知識を教えようとするのか。だれにおとずれを説きあかそうとするのか。乳をやめ、乳ぶさを離れた者にするのだろうか。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H1847 daath

「彼はだれに知識を教えようとするのか。だれにおとずれを説きあかそうとするのか。乳をやめ、

B. イザヤ書 28:10 それは教訓に教訓、教訓に教訓、規則に規則、規則に規則。ここにも少し、そこにも少し教えるのだ」。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H6957 qav

教訓に教訓、教訓に教訓、規則に規則、規則に規則、ここにも少し、あそこにも少し。

C. コリント人への第一の手紙 3:1 兄弟たちよ。わたしはあなたがたには、霊の人に対するように話すことができず、むしろ、肉に属する者、すなわち、キリストにある幼な子に話すように話した。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G3516 nepios

霊的な者に対するようにではなく、肉的な者、キリストにある幼子に対するように。

D. コリント人への第一の手紙 3:2 あなたがたに乳を飲ませて、堅い食物は与えなかった。食べる力が、まだあなたがたになかったからである。今になってもその力がない。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G1051 gala

あなたがたに乳を飲ませて、堅い食物は与えなかった → 食べる力が、まだあなたがたになかった

E. ヘブル人への手紙 5:14 しかし、堅い食物は、善悪を見わける感覚を実際に働かせて訓練された成人のとるべきものである。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G5160 trophe

硬い食物は、FULL AGEに達した人たちのものである → 善悪を見分ける感覚を訓練された者たち。

(私個人の思い——乳が先で、固い食物はその後に来る。それが神の教え方であり、教訓に教訓、ここにも少し、そこにも少しである。しかし乳にとどまる者は、幼子のままとどまる。知識を教えられ、教えを悟るためには、人は乳離れしなければならない)

— 少しずつ養われて、ついにはその感覚が訓練され、善と悪とを見分けるようになるのである。)

V. 謙遜は知識を開く

A. イザヤ書 40:13 だれが、主の霊を導き、その相談役となって主を教えたか。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H7307 ruach

だれが、主の霊を導き、その相談役となって主を教えたか？

B. イザヤ書 40:14 主はだれと相談して悟りを得たか。だれが主に公義の道を教え、知識を教え、悟りの道を示したか。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H1847 daath

誰が彼に助言し、彼に知識を教えたのか。

(私個人の考え——主に何かを教えた者はいない。自分の知識で満たされているならば、神の知識を受け入れることは難しい。謙遜とは、自分がいかに何も知らないかを認めることである。自分がいかに何も知らないかを悟る者こそ、神に教えられる備えができています。)

C. ローマ人への手紙 10:2 わたしは、彼らが神に対して熱心であることはあかしするが、その熱心は深い知識によるものではない。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G1922 epignosis

その熱心は深い知識によるものではない。

(私の個人的な思い——知識のない熱心さだけでは十分ではない。人は懸命に走っても、間違った方向に走ることがある。あなたの熱心さを知識によって導かせなさい。)

閉会

ペテロの第二の手紙 3:18 そして、わたしたちの主また救主イエス・キリストの恵みと知識とにおいて、ますます豊かになりなさい。栄光が、今も、また永遠の日に至るまでも、主にあるように、アメン。

原語キー / **STRONG'** S: ■ G1108 gnosis

恵みにおいて、また私たちの主であり救い主であるイエス・キリストを知る知識において成長しなさい。

箴言 2:5 あなたは、主を恐れることを悟り、神を知ることができるようになる。

原語キー / **STRONG'** S: ■ H1847 daath

主の恐れを理解せよ、そして神を知る知識を見出せ。

(私個人の思い——この研究全体を一行にまとめると、知識、ダアト(H1847、知識)は知恵ある者によって蓄えられ、その欠如は滅びをもたらす。それは一線ずつ、また一線ずつ、乳が固い食物より先に与えられるように、謙虚な者に与えられ、自ら満足している者には与えられない。そしてその目的は多くの事を知ることではなく、神を知ること、ギノスコ(G1097、知ること)である。義人はそれによって救い出され、捕らわれた者はそれによって解放され、幼子はそれによって成長する。それを蓄え、その中で成長し、彼の栄光の日まで至れ。)

練習クイズ

1. 箴言 10:14 — 知恵ある者はたくわえる:

- a) 富
- 知識
- c) 言葉

2. ホセア書4:6 — わたしの民は知識がないために滅ぼされる。

- a) 知識
- b) 力
- c) 教訓

3. 箴言 11:9 — 知識によって救われる:

- a) 賢い者
- b) 賢明な者
- 正しい者

4. イザヤ書5:13 — わが民は無知のために、とりこにせられ:

- a) 彼らには知識がない
- b) あなたは自分の神の律法を忘れている
- c) 彼らの尊い者は飢え

5. テモテへの第二の手紙 2:25 — おそらく神は、彼らに悔改めの心を与えて、

- a) 視力の回復
- b) 主を恐れること
- 真理を知らせ

6. イザヤ書28:9 — 彼はだれに知識を教えようとするのか。

- a) キリストにある幼子
- 乳ぶさを離れた者
- c) 人として歩む者たち

7. ローマ人への手紙10:2 — 彼らが神に対して熱心であることはあかしするが、その熱心は次によるものではない:

- a) 知識
- b) 義
- c) 律法

解答:1-b、2-a、3-c、4-a、5-c、6-b、7-a

このスタディの分岐

乳が肉となる経緯:乳と堅い肉とは、神の言葉の初歩へと導く(ヘブル人への手紙5:12)——みことばの純粋な乳を慕い求めよ、それによって成長するためである(ペテロの第一の手紙2:2)。

捕らわれた者はどのように自由の身となるのか。捕らわれた者への解放は、主の恵みの年へと導かれる。すなわち、地のすべてに自由が告げ知らされるヨベルの年である(レビ記25:10 → ルカ4:19)。

→ 認めることの行き着く先:真理を認めることは、命に至る悔い改め(使徒11:18)と、罫からの脱出(テモテ後書2:26)につながる。

言葉はどのように築かれるか。教訓に教訓、規則に規則、ここにも少し、そこにも少し(イザヤ書28:10)——戒めに戒めが結び合わされ、御言葉全体が秩序正しく整えられる。

祭司はどのようにそれを保つか:祭司の唇は知識を保つべきである(マラキ書2:7)、知識を退ける者は祭司とされない(ホセア書4:6)——知識を蓄えることは祭司の務めであり、あなたがたは王なる祭司である(ペテロ第一の手紙2:9)。

SOURCES & CREDITS

Scripture: Kougo (Colloquial) (Public Domain (1955 口語訳聖書 — Japan Bible Society's own copyright page confirms the copyright protection period has ended; see registry/JAPANESE_LEGAL_PATH.md. Moral/integrity rights are preserved under Japanese law, so the text is rendered verbatim only, never altered -- pipeline.VERBATIM_LANGS.)) — a redistributable edition, looked up exactly and never machine-translated.

Alternate chapter/verse numbering reconciled with STEP Bible TVTMS (CC BY 4.0).

Strong's numbering & original-language data: OpenScriptures Hebrew Bible (CC BY 4.0); STEP Bible.org — TAHOT/TAGNT/TBESH/TBESG (CC BY 4.0); Robinson-Pierpont Byzantine Majority Text (Public Domain); Strong's dictionary, 1890 (Public Domain).

Typography: Google Noto fonts (SIL Open Font License 1.1).

© SEE MORE JESUS • wanttoseemore.com — shared under Creative Commons Attribution 4.0 (CC BY 4.0).